# 物理学専攻及び宇宙地球科学専攻志願者への注意

１．物理学専攻と宇宙地球科学専攻は合同で試験を行います。

２．合格者の各研究グループへの配属については、事前審査時に提出された研究分野等希望調書及び筆記・面接試験の結果を考慮したうえで、入学手続期日までに決定し通知します。

３．研究分野等希望調書の記入に当たっては、下記URLに「物理学専攻・宇宙地球科学専攻 2023年度（令和５年度）入学案内資料」が用意されていますので、参考にしてください。  
※物理学専攻ホームページ（宇宙地球科学専攻志願者もここから確認してください。）  
 http://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/pdf/admissionInfoR5V220531.pdf

４．入学願書、受験者写真票、受験票、出願書類送付封筒などに記入する志望専攻名は、次のいずれか一つを選んでください。

※第１志望の研究グループが物理学専攻の場合は、「１．物理学専攻(宇宙地球科学専攻)」

※第１志望の研究グループが宇宙地球科学専攻の場合は、「２．宇宙地球科学専攻（物理学専攻）」

どの研究室がどちらの専攻に属するかは、「物理学専攻・宇宙地球科学専攻 2023年度（令和５年度）入学案内資料」を参照してください。

[面接のコースについて]

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 面接コース | 研 究 分 野 | 研 究 グ ル ー プ |
| Ａ１ | **素粒子・原子核物理実験**  （素粒子、原子核、高エネルギー、  核反応、加速器、レーザー） | 青木、川畑、素粒子物理学実験〔青木〕  基礎原子核物理（核物理研究センター豊中研究施設）、  素粒子・核反応（核物理研究センター）、  加速器研究（核物理研究センター）、  レーザー科学（レーザー科学研究所）  量子ビーム物理（産業科学研究所） |
| Ａ２ | **宇宙地球実験Ａ**  （高エネルギー天文学、赤外線天文学） | 松本\*、住\* |
| Ｂ１ | **物性物理実験**  （磁性、半導体、光物性、超伝導、  メゾスコピック系、新物質、  クラスター物理、生物物理、  質量分析） | 工藤、豊田、花咲、松野、新見、  萩原（先端強磁場科学研究センター）、  大岩（産業科学研究所）、  木村（生命機能研究科） |
| Ｂ２ | **宇宙地球実験Ｂ**  （地球惑星科学、同位体宇宙地球科学、ソフトマター科学） | 桂木\*、近藤\*、佐々木\*、寺田\* |
| Ｃ１ | **理論 １**  （素粒子、重力、原子核構造・反応、 宇宙物理） | 素粒子理論１〔兼村〕､素粒子理論２〔大野木〕､ 素粒子理論３〔西岡〕､  原子核理論、クォーク核理論(核物理研究センター)、  長峯\* |
| Ｃ２ | **理論２**  （物性理論、統計力学、計算物理） | 小川、黒木、浅野（全学教育推進機構）、  越野、波多野\*、  学際計算物理学〔菊池〕（サイバーメディアセンター）、  千德（レーザー科学研究所） |

＊印のついている研究グループは宇宙地球科学専攻に、ついていない研究グループは物理学専攻に所属しています。

# 研究分野等希望調書　　物理学専攻・宇宙地球科学専攻

志願者氏名 出身（在籍）大学・学部・学科

１．希望する面接コースの選択

受験者のうち筆記試験合格者に面接試験（口頭試問）を行います。面接は前ページに書かれている６コース（Ａ１、Ａ２、Ｂ１、Ｂ２、Ｃ１、Ｃ２）に分けて行います。この６コースの中から、希望するコースを一つ選び、下の欄に記入してください。その希望コースのなかで、専攻したいと考えている研究グループ名を順位をつけて記入してください（希望しない欄は空白のままで結構です。)。合格者の所属専攻は、原則として研究グループの所属専攻（物理学専攻又は宇宙地球科学専攻）になります。

希望コース：

研究グループ名：（１） （２）

希望コースを選択した理由を述べてください。

２．これまで勉強してきたことについて記入してください。

（ａ）３年次に行った勉強やセミナー（指導教員名）：

（ｂ）その他自習した事柄：

（ｃ）これまで勉強したことで、特に興味を惹かれた事柄：

３．今後どういう事をやりたいかを述べてください。